

05 sein動詞 haben動詞 自動詞と他動詞 特殊な目的格

S 1 sein動詞 haben動詞

【要点】

ザイン ハーベン

■sein(=be), haben(=have)の現在人称変化は特殊です。

現在人称変化

主語	現在形(基本形sein)	主語	現在形(基本形haben)
イッヒ ich	ビン bin	イッヒ ich	ハーベ habe
ドウ du	ビスト bist	ドウ du	ハスト hast*
エア ズイー エス er, sie, es	イスト ist	エア ズイー エス er, sie, es	ハット hat*
ヴィア wir	ズィント sind	ヴィア wir	ハーベン haben
イーア ihr	ザイト seid	イーア ihr	ハーブト habt
ズィー sie	ズィント sind	ズィー sie	ハーベン haben

* 語尾だけでなく語幹の綴りにも注意しましょう。

S 2 自動詞と他動詞

【要点】

■文には定形動詞があるので、これに対応する主格(主語)の名詞(代名

詞)*がなければなりません。

* 格を話題にするときは、名詞の他に代名詞にもあてはまります。これ以降、「名詞」と書いてあつたら、「代名詞」も意味することがあるので注意してください。

■文の中で主格の他に目的格の名詞を必要とする動詞を「他動詞」と言います。

例 :

ザンドラ カウフト

Sandra kauft einen Computer.

ザンドラさんは1台コンピュータを買います。

* ein Computerにすると主格になるので不可です。

■逆に文の定形が他動詞ならば、主格以外の名詞は目的格です。名詞はしばしば無冠詞でも登場するので、その格は定形で判断します。

例 :

ユーリア シュトディールト ゲ シ ヒ テ

Julie studiert Geschichte.

ユーリアさんは歴史学を専攻しています。

* Geschichteは無冠詞ですが、studierenは他動詞なので、目的格(目的語)です。

■目的格の名詞を必要としない動詞を「自動詞」と言います。

例 :

マンフレッド コホト

Manfred kocht.

マンフレッド君は料理します。

■ sein動詞は主語とおなじ主格の名詞を必要とします。ただし、職業・

身分を言う場合は無冠詞になるので気をつけましょう。

例：

キアヒエ

Das ist eine Kirche.

あれは/それは/これは教会です。

* dasは「紹介のdas」と呼ばれるもので、中性名詞の定冠詞dasを名詞なしに単独で使った場合です。「あれは/それは/これは」と状況に応じて色々と訳せます。これが主語（主格）ですが、*eine Kirche*も主格です。これを「目的語」と区別して「補語」と呼びます。

レーレリン

Meine Schwester ist Lehrerin.

私の姉は女教師です。

* die Lehrerin 女教師 der Lehrer 男性教師 の女性形。

§ 3 特殊な目的格

【要点】

■ 他動詞の中には目的語を2つ必要とするものがあります。

例：

メートヒエン シュライブト

ユンゲン

ブリーフ

Das Mädchen schreibt dem Jungen einen Brief.

その少女はその若者に1通の手紙を書く。

* schreiben 書く： は他動詞なので、目的格の名詞*einen Brief*が使われています。名詞*der Junge*は目的格*den Jungen*^{注意}では使えません。そういうときには「特殊な目的格」*dem Jungen*^{注意}にします。

注意 男性名詞の中には主格以外では最後の綴りが-*en*または-*n*と変化するものがあります。今は気にしないでください。

■ 「特殊な目的格」はまず人称代名詞で学習します。

人称代名詞

人称	主格	特殊な目的格	目的格
1人称単数	イッヒ ich	ミア mir	ミッヒ mich
2人称単数	ドウ du	ディア dir	ディッヒ dich
3人称単数	エア er, ズイー sie, エス es	イーム ihm, イーア ihr, イーム ihm	イーン ihn, ズイー sie, エス es
1人称複数	ヴィア wir	ウンス uns	ウンス uns
2人称複数	イーア ihr	オイヒ euch	オイヒ euch
3人称複数	ズイー sie	イーネン ihnen	ズイー sie

* 赤い下線を引いた「3人称単数」の音を定冠詞は真似ます。

■次に定冠詞の3つの格を学習します。

定冠詞の3つの格

性	主格	特殊な目的格	目的格
男性	エア der	デム dem	デン den
女性	ディー ^ー die	デア der	ディー ^ー die
中性	ダス das	デム dem	ダス das

■不定冠詞の格は以下の通りです。

不定冠詞の3つの格

性	主格	特殊な目的格	目的格
男性	AIN ein	AINEM einem	AINEIN einen
女性	AINE eine	AINAER einer	AINE eine
中性	AIN ein	AINEM einem	AIN ein

例：

マ ン シ エンクト フ ラウ ブ ルーメ
Ein Mann schenkt **einer** Frau **eine** Blume.

とある男性がとある女性に花を贈る。

* **der Mann**: 文脈に応じて「男性」または「夫」の意味になります。
die Frau: 文脈に応じて「女性」または「妻」の意味になります。

【整理】主語 + 他動詞 + 特殊な目的語 + 目的語 2つの目的語の語順に注意！